



# 新年賀謹



本宮市長  
佐藤嘉重

新年明けましておめでとうございます。市民の皆様には、輝かしい新春を健やかに迎えのことと心からお慶び申し上げますとともに、市政運営に対し、格別なるご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

我が国の経済は、世界経済の減速や円高などの影響で、景気の下降局面が深刻化し、本市においても地域経済が後退していることから、市内の企業・事業所の金融対策や雇用対策など、国県とともに積極的に支援してまいります。

昨年、市民の皆様や関係機関のご支援とご協力のもと、自主的財政健全化計画を策定し、大きな課題でありました財政問題に道筋がつけました、これは合併の効果です。

私は合併して良かったと思えるまちづくりに向け前進していることを実感し、本年も市民の幸せのため力強く歩んでまいります。

市民の更なる一体感の醸成と融和を図りつつ、合併後三年目となります本年は、本市の今後十年間の新しいまちづくりの基本指針となります「本宮



本宮市議会議長  
高松義行

謹んで新春のお喜びを申し上げます。輝かしい平成二十一年の新春を迎え、本宮市議会を代表いたしまして新年のごあいさつを申し上げます。

また、日頃から皆様方には、本会議会に格別のご理解とご協力をいただいておりますこと、心から厚く御礼を申し上げます。

昨年は二年目を迎えた新生「本宮市」が、それぞれの地域の特性を生かしながら「水と緑と心が結びあう未来に輝くまちづくり」の実現に向けて本格的に始動した二年でありました。

「本宮市」は、美しく豊かな自然を守り、地域のよさを二層伸ばしながら住民の融和をはかり、農業、商業、工業の地域環境を生かし、調和のとれた発展する新市づくりを基本理念とする新市基本計画に基づき、一体性を促進し住民福祉の向上と新市全体の均衡ある発展を目指しており、私ども

市第一次総合計画」のスタートの年であり、市政各分野において施策の着実な実現を図るための大切な年となります。

地域経済が低迷する中、何よりも市民が元気に生活でき活力ある地域を創造していかなければなりません。市民が自発的に地域の特性を生かした地域基盤づくりを応援するため、「頑張る市民応援事業」を積極的に推進します。

まちづくり交付金事業では、本市の玄関である本宮駅前東口広場整備を行い、安全性と利便性を高め、商工団体などと連携しながら賑わいの拠点を創出していきたくと考えております。

また、昨年開催いたしました「自給自足パーティー」を契機に、農業の活性化や地域の活力に繋げる各種事業を積極的に展開してまいります。

健康増進機能、多世代交流機能、子育て支援機能を持つ「複合施設」が秋に完成いたします。施設とともに市民一人ひとりが生き生きと生活できるよう、各種団体等との連携・協力関係を築きながら、新たな健康づくり支援策を講じていきたくと考えてお

ります。

白沢地区には、新しい総合支所が完成いたします。地域の行政サービス向上に寄与するものと大いに期待しております。

また、阿武隈川左岸地区堤防の整備や、白沢地区の上水道給水施設整備が大きく前進するとともに、本宮小学校大規模改修や岩根小学校の増築など教育環境の整備を進めております。さらに新しい公共交通システムを導入し、更なる利便性の向上を図ってまいります。

「安全」を実感し、「安心」して生活できるまちづくりを基本に、総合計画のもと、市民の皆様との連携、協働に努め、「主役である市民の幸せのため」を信念に、将来にわたり安定した市政確立に全力を傾注してまいりますので、今後ともなお一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、新しい年が皆様にとりまして、実り多い年となりますよう心からご祈念申し上げます、新年のごあいさつといたします。

健全化計画の策定、複合施設整備や白沢総合支所の建設に着手するなど、新生「本宮市」の発展に向けて大きな一歩を踏み出しました。本年は、残された重要課題である阿武隈川本築堤の早期実現や学校施設整備などに積極的に取り組んでまいりたいと思っております。

議会は市民生活・福祉の向上に向け、議会本来の使命である行政のチェック・提言機能の強化を図りながら市民の皆さんの負託にこたえるため、更なる努力をしてみたいと考えております。

終わりに、平成二十一年が皆様方にとって良い年であり、平和で希望の一年であって欲しいと強く願うものであります。私ども議会もさらなる努力と責任を全うしてまいりますので、よろしくごお願い申し上げます、年頭のごあいさつといたします。

